

「H I V陽性者による第25回日本エイズ学会参加報告会」のご案内

～当事者の視点からみたエイズ学会～

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

社会福祉法人はばたき福祉事業団、特定非営利活動法人ぶれいす東京及び特定非営利活動法人日本H I V陽性者ネットワーク・ジャンププラスは、H I V陽性者の治療意欲の向上と、患者自らが積極的に医療に参加する先駆的治療の実現を目指し、H I V陽性者の日本エイズ学会への参加を支援・促進するスカラシップ・プログラム（交通費・学会登録料の一部助成）を3団体の協働により実施してまいりました。

2011年11月30日～12月2日に開催されました第25回日本エイズ学会学術集会・総会にも、様々な企業、団体および個人の皆様からご協力をいただき、スカラシップを通じて多くのH I V陽性者が参加することができました。

このたび、スカラシップの成果を一般の皆様にも広くご紹介する機会として、実際に参加したH I V陽性者と主催団体による報告会を、下記のとおり開催いたします。

多くの皆様のご出席を、心よりお待ちしております。

●日時

2012年2月5日（日） 午後2時～4時

●会場案内

津田ホール 会議室T101

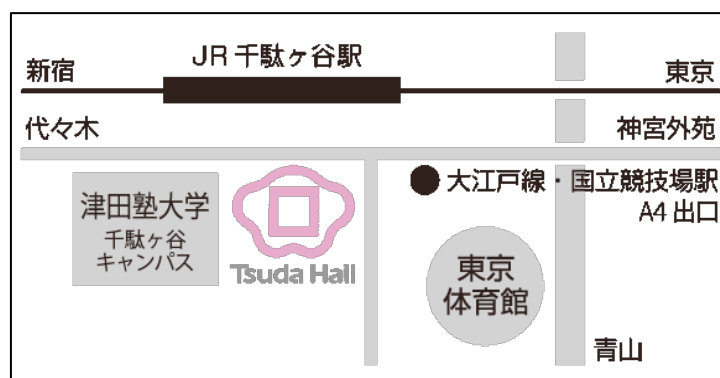
●主催

H I V陽性者参加支援スカラシップ委員会

社会福祉法人はばたき福祉事業団

特定非営利活動法人ぶれいす東京

特定非営利活動法人日本H I V陽性者ネットワーク・ジャンププラス



●後援

厚生労働省、日本エイズ学会、公益財団法人エイズ予防財団、日本製薬工業協会（順不同）

●プログラム

- H I V陽性者学会参加支援プログラム ～社会参加促進の可能性～
はばたき福祉事業団 柿沼章子
- 学会共催シンポジウム「H I V陽性者によるエイズ対策への参画」論点とエイズ予防指針
ジャンププラス 代表理事 長谷川博史
- 学会参加者による報告 ～H I V陽性者から見たエイズ学会～
スカラシップ受給者（2～3名予定）
- 当事者による学会への参加の意義
はばたき福祉事業団 理事長 大平勝美

※ H I V陽性者とその周囲の方、支援者のみなさまはもちろん、H I V陽性者の自立と社会参加に関心を有する方であれば、どなたでもご参加いただけます。

※ 参加費および事前のお申し込みは不要です。

※ 会場内での録音・撮影は固くお断り申し上げます。（主催者による記録を除く）

●問合せ

特定非営利活動法人日本H I V陽性者ネットワーク・ジャンププラス（担当：高久）

TEL：03-6233-7023（平日13:30～19:30） E-mail：info@janppplus.jp